





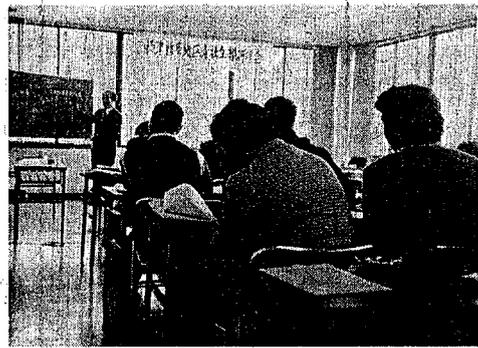
# 五月を迎えて

## 撰播普及班

### 普及だより

開光が輝き、まはゆい季節が到来しました。例年のように、「栽培漁業」に携さる方々の多忙な毎日が近づきつつあり、何やら気持ちをひきまわすような感じを受けつつあるのは、決して私共のみではないと思えます。さて、今回は年度はじめのこともあり、まだ一部煮詰まっていらないところも残っていますが、当普及班の本年度の計画について、そのあらましをご紹介させていただきます。

試験事業の中に「新技術実証事業」という事業があります。これは技術交流事業や学習活動で得た知識、技術を使って、これらの導入を試み、現地適応を実証するものです。本年は坊勢漁協で実施する予定です。同漁協では昨年三月末に多人数からなる青年部が誕生し、また、秋にはヒラメ等を対象とした陸上水槽



青年協議会でのワンショット

が、とくにクルマエビの放流と管理は「さいばい(二十二号、日本栽培漁業協会発行)」でも紹介されていますが、一戸あたり一万円の負担金を出費し、自分達で放流事業の全てを実践していただきます。このあたりの経緯、苦勞話など、大変興味深いものですが、沿岸漁業整備開発法の一部改正がなされた昨今、また、本県のクルマエビをはじめとする栽培漁業をより効果的に推進していくため、より多くの方々のご参加をお願いいたします。一方、県内については洲本市で実施される予定の、アワ

ビ多段式中間育成試験を中心とする計画です。なお、静岡県には七月頃、洲本市には九月十月を予定しております。

これらのほか、漁村青年協議会、研修会、学習会等の開催、各地区青年部の研究活動の協力、毎年恒例の活動実績発表大会など、「普及」の範囲は広く、私達普及員は時々普及とは何ぞや?と考へてむくむくとさあり、基礎は青年部活動の実践と人の輪(創)であるとう信じたいです。

撰播と播撰が手を握りあい、さらには淡路とも手をつなぎ、播撰漁はひとつ「ス」をスロガンに今年も楽しこんでいこうではありませんか、網路農林水産事務所

### 育英会の「励ましおじさん」は七十六人に

(世)漁船海難退避育英会と漁船海難退避を励ます全国協議会が昨年一月十八日、第一回全国漁船大会と軌を一にして募集をはじめた漁船海難退避たちの「励ましおじさん」会員は、五十八年度末現在の五十九人からわずかに二十日間で七十六人(四月二十日現在)へと急増した。

この「励ましおじさん」会員とは、一人の高校生をの親代わりとなって高校生を卒業するまでの三年間、毎月、現在の育英会奨学金(一万円)と同額を援助する人たちのこと。(ただし、これ以上の額でも、これ以下の額でもよいことになっており、年数も三年以下でも構わないことになっている)。「励ましおじさん」の募集をおこなう趣旨は、同育英会が現在おこなっている高校生に対する奨学金貸付事業(月額一万円)の金額が、昭和五十五年度からすおおかされたままであって、奨学生たちからは五千円という万円の増額希望が多いため、六十年度までに何とかこの希望にそって奨学金を改善したいためのものである。奨学金貸付事業の対象となっている高校生が約三百五十人いるため、同育英会では五十九年度中には、少なくとも同数程度の「励ましおじさん会員」を確保したいと各方面に熱心なはたらきかけを行っている。

### 生活改善通信 漁家担当の普及員がかわりました

四月一日付県人事移動によって、漁家の幸せとよりよい暮らしを求めて活動する生活改善普及員の顔ぶれが少し変わりましたので、今回は各地区の担当者プロフィールを御紹介いたします。

先生と言われるのが苦手です。「石井さん」と言ったら、気やすくしていただければ幸いです。どうぞよろしくお願いたします。

☆豊岡改良普及所 (豊岡市・城崎町) 竹内澄江さん

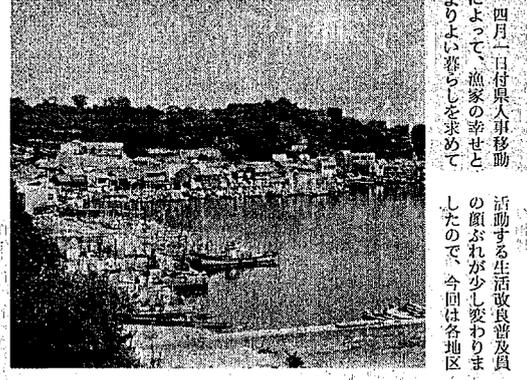
普及員になって以来、但馬の漁家の皆様とは縁が切れず、今日までずっとお世話になっております。今後ともよろしくお願いたします。

☆浜坂改良普及所 (浜坂町) 橋本初子さん

いかに若く魅力的で過ごすかを探求しています。す。愛想のいいのが特徴です。どうぞ、よろしく。

☆北淡路改良普及所 (五色・宮・北淡町) 高橋英子さん

南国淡路へ赴任したばかりで道を探るのに「苦勞、どうぞよろしく。」



四月一日付県人事移動によって、漁家の幸せとよりよい暮らしを求めて活動する生活改善普及員の顔ぶれが少し変わりましたので、今回は各地区の担当者プロフィールを御紹介いたします。

の担当者のプロフィールを御紹介いたします。

☆神戸改良普及所 (神戸市) 矢木智子さん

神郡の山奥から広い海辺へ出て来てとまどっています。仲良くしていただいで、一緒によりよい生活を考えていきたいと思っています。

☆明石改良普及所 (明石市・播磨町) 大木義子さん

趣味は寝ること、食べること。健康第一にして頑張ります。

☆加古川改良普及所 (加古川市) 石井智世さん

☆姫路改良普及所 (姫路市・家島町) 猪俣久美さん

目下、花嫁募集中。この度、花嫁修業の一つとして、茶道のおけいこを始めました。どうぞよろしく。

☆竜野改良普及所 (御津町) 藤田敏子さん

長い普及活動経験の中です。初めて漁家を担当することになりました。山の幸と海の幸の両面の勉強ができることを楽しみにしています。

☆上郡改良普及所 (相生市・赤穂市) 堀本晴美さん

計画的な暮らしと幅広い

網種	目	寸	枚	重量
小型底曳網	11	オマカ	2	4,100
		コダサ	4	1,450
		メビ	20	1,500
		ナレ	15	3,000
		ガレイ	15	3,500
	7	アイセ	12	2,200
		イマサ	2	5,000
		オカア	10	1,500
		メビ	7	1,000
		イセ	3	2,000
一本釣	10	メビ	8	1,500
		ナレ	3	2,000
	7	メビ	25	1,900
		ナレ	6	2,300
延縄	5	メビ	6	2,200
		ナレ	2	2,000
		ガレイ	45	800
	3	メビ	2	2,000
		ナレ	3	500
突棒	3	メビ	5	2,200
		ナレ	2	800
採貝	7	メビ	55	400
		ナレ	3	300

網種	目	寸	枚	重量	
小型底曳網	40	メビ	1	2,200	
		ナレ	2	1,000	
		ガレイ	5	1,000	
		イセ	6	1,500	
		アイ	10	1,300	
	一本釣	5	メビ	300	450
			ナレ	50	400
		40	メビ	2	200
			ナレ	3	4,500
			ガレイ	3	3,000
10	メビ	10	2,300		
	ナレ	10	2,100		
刺網	4	メビ	20	2,000	
		ナレ	20	800	
	2	メビ	20	3,200	
		ナレ	10	2,500	
突棒	5	メビ	2	1,500	
		ナレ	10	1,500	

## 4月の海況

網種	目	寸	枚	重量
小型底曳網	20	メビ	6	7,000
		ナレ	5	3,500
	10	メビ	4	2,500
		ナレ	5	1,500
		ガレイ	30	3,000
一本釣	20	メビ	3	3,500
		ナレ	4	1,800
延縄	10	メビ	15	1,500
		ナレ	20	1,000

網種	目	寸	枚	重量
小型底曳網	20	メビ	7	700
		ナレ	10	600
船曳網	33	メビ	5	1,800
		ナレ	10	1,600
一本釣	30	メビ	1	2,800
		ナレ	2	3,000
	20	メビ	3	2,300
		ナレ	2	2,300
		ガレイ	3	2,100
延縄	10	メビ	40	2,200
		ナレ	45	2,100
突棒	3	メビ	15	960
		ナレ	20	960

# 漁業栽培と改正法整備

## 国の基本方針が公表される

昨年六月に公布された沿岸漁業整備開港法の一部改正によって、今後の栽培漁業を計画的に進めるため、国がその基本方針を定め、さらに県で基本計画を定めて公表するという制度が設けられる。この基本方針は三月十九日付けで水産庁長官から公表された。

この基本方針は前文と本文三項目からなり、前文では、技術開発を促進しながら漁業者への定着を図るといことがその趣旨であり、本文の概要は次のとおりである。

第一、水産動物の種苗の生産及び放流並びに育成に関する基本的な指針及び目標

(1)水産動物の種苗の生産に当っては、技術の開発、状況、生産施設の能力、放流水域の特性、需給の動向等を勘案し、需給の種別をできる限り限定して大量生産を進める。

種苗の放流に当たっては、放流水域の広がり等の自然条件、生態系等を十分に考慮して、適地適期に大量の放流を継続して行うことにより、その効果の発現に努める。また、放流効果実証事業の活用を図ると共に、これを通じ開発実験段階から、漁協等が本格的な経済効果を目的として実施する段階へ円滑に移行しうよう留意する。

なお、種苗の放流及び育成に当っては、沿岸漁業整備開港事業による稚仔の保護育成場造成等との連携に留意すると共に、沿岸における漁業操業、船舶の航行等についても十分に配慮し、尊重する。

(2)放流した水産動物については、経済的なサイズまで育成するため、関係漁業者に対しては自らの利益を認識し、成長環境を整備するよう努めること、当該稚仔の採捕を自ら、関係漁業者の指導を受けること等を指導する。

主要水産動物の種苗生産数値の見通し(全国) (単位:10万尾(個))

水産動物の種類	昭和56年度実績	昭和62年度見通し		備考(大きさ)
		昭和56年度実績	昭和62年度見通し	
魚類	まぐら	228	380	全長 20ミリ
	いりめ	21	110	全長 30
甲殻類	くろまえばい	4,913	5,310	全長 15
	がざい	193	510	全甲幅 5
	よしばい	294	360	全長 15
貝類	ほたてがいがい	20,365	24,300	殻長 30
	あわがいがい	285	610	殻長 10
	あかがいがい	60	190	殻長 2
その他	うなぎ	50	220	殻径 5

第二、水産動物の種苗の生産及び放流並びに育成に係る技術開発に関する事項

(1)需要が旺盛でかつ沿岸漁業の経営の改善に資すると思われ、水産動物については、基礎的な生産技術の開発を行い、種苗の生産の確保を図る。

(2)種苗の大量生産が可能となつたものについては、大量生産技術の確立、放流による増殖効果の把握、種苗生産から放流までの費用の低減、計画的な種苗生産と放流が可能となるような平易な技術の開発等を図ることを目指す。

(3)種苗の大量生産が可能となつたものについては、放流による増殖効果の把握、種苗生産から放流までの費用の低減、計画的な種苗生産と放流が可能となるような平易な技術の開発等を図ることを目指す。

第三、水産動物の種苗の生産及び放流並びに育成に関する重要事項

(1)栽培漁業の技術水準の向上と平準化と漁業者への定着を図るため、都道府県の関係機関及び指定法人等は、日本栽培漁業協会と緊密な連携を図る。

(2)栽培漁業が普及及び都道府県による実験的段階から経済的効果を目的とする段階へ移行しうようとするため、漁業者の取組み意識の向上、放流効果実証事業を行う指定法人の設立促進を図る。また、栽培漁業推進協議会を設置すると共に、関係機関と連絡を密にして、栽培漁業の円滑な推進に努める。

(3)水産改良普及事業との連携を強化して、栽培漁業に関する技術の普及指導を促進しその定着化を図る。

第四、生産工程において生産経費の節減を図るため、施設の改良、機器の導入等による生産工程の体系化、省力化を進める。

(4)健全な種苗の大量育成及び漁業者の栽培漁業への取組みの促進を図るため、中間育成施設の改良及び平易な中間育成技術の開発を進める。

(5)放流後の移動範囲、生残状況、再捕状況等を把握することにより、放流による効果を明らかにするため、標識技術の開発を促進すると共に、開港放流した水産動物の再捕状況等から放流による効果等を推計する手法の確立を図る。

(6)天然状態における資源生体及び資源量とその変動要因を把握するための調査研究を一層推進する。

第三、その他水産動物の



戦争の混乱と復興 (一)の5

二月十一日漁業会役員会が開かれ役員一同に正式に復讐の挨拶をおこなった。休養中の八日間、自分は留守中とのこと終戦以後の状況、漁業会の現状などできるだけ情報を集めてみた。一番有効であったのは当時漁業会監事、柴山駅設置期成同盟会長、大正丸船主の塩谷政晴氏(現柴山港漁協 塩谷 繁副組合長兼父)、四代組合長昭和四五年一月復讐の挨拶であった。塩谷氏は其時復讐に自分も参加し、無事復讐を完了して晩餐会を開いてくれた。今後の漁業会運営に留意してもらいたいと要望した。塩谷氏と要約するとおおよそ次のとおりである。

(一)終戦直後、養父郡大屋村出身の栗家大田信雄なる人物が永田会長に接し戦争中移された大金を戦後のインフレから守るため、「佐津水産株式会社」を設立し、徴用船で戦役した船五、六隻の漁業許可を貰う。金を糸目をつかず新船を建造し底曳漁業を経営。鉄工所を開設し社船を含めて柴山港籍船の機関修理もやり、加工場も開設。水産加工業を開始することになる。且下連中中である。勿論中尾は戦後統制下社船は戦後漁業の円滑な理解と協力なくしてはまじく行かないことには十分承知して、自分は専務の地位にとどまり社長には永田を推す。社船の船長他船員には

許可提供船主の身内の者でできるだけ多く乗せ、廻り業務は徴用船に任せると申し立てた。ところが復員軍人の小林 要君(兄小林松治郎氏と底曳船主丸を経営、自ら船長となり船員組合も創始、昭和二十八年三月より昭和三十三年三月

漁協一代(その十五) 作花英治

町の合併まで口佐津村(長)が徴用船主の混乱状態に受け、将来の再可を買収し、将来の再起復業の道を開きやう方はまことにけしからん。その上漁業者優先を義務とする漁業会長が社長とは何事か。あまつさえない漁業用資材について日夜腐

心している漁業会資材主任を会社の囑託とし、資材獲得に奔走させるとは公私混同も甚だしい。永田氏は社長を辞めるか、漁業会会長を辞めるか、スツキキをよ……と囁きこれに同調する組合員も相当あり、必ずや時日と共にこの件は問題化し、

の面軍港に終戦後なお留用されて掃海業務に従事させられている。貴君はこれ等留用船の一日も早い解雇に尽力願いたい。

(四)貴君は石前 塩谷が会長で貴君は副会長として共に奔走した柴山駅設置同盟会の運動がどういう風の吹き運わて、第一段階として貨物の取扱い可能な施設をせよという可なりということになり近く認可があるようだ。多分窮迫している都市の食料難緩和の一環としての措置と思つて、何となくあれ、むづかしいことだらけの現在大きな吉報だ。勿論諸願施設であるから漁業会が主導せなければならぬ。帰郷した心境がやつと理解できた次第であった。

昭和五十八年度「漁業白書」発表

昭和五十八年度の漁業白書(漁業の動向に関する年次報告)が四月十七日、閣議決定され、国会に提出された。この白書は、厳しい環境下にあるわが国漁業の動向を昭和五十七年以降、可能な限り最近時までに記述し、分析するとともに、この方向を展望しようとするものである。

第五、生産工程において生産経費の節減を図るため、施設の改良、機器の導入等による生産工程の体系化、省力化を進める。

(4)健全な種苗の大量育成及び漁業者の栽培漁業への取組みの促進を図るため、中間育成施設の改良及び平易な中間育成技術の開発を進める。

(5)放流後の移動範囲、生残状況、再捕状況等を把握することにより、放流による効果を明らかにするため、標識技術の開発を促進すると共に、開港放流した水産動物の再捕状況等から放流による効果等を推計する手法の確立を図る。

(6)天然状態における資源生体及び資源量とその変動要因を把握するための調査研究を一層推進する。

第三、その他水産動物の

いすゞ マリンエンジン UM06BB1B 高速への挑戦!

特長

1. 小型、軽量、高出力
2. 卓越した耐久性、信頼性

神戸いすゞ自動車株式会社 〒658 神戸市東灘区住吉浜町17 TEL (078)811-1171

世界で活躍する技術のヤンマー

ディーゼルを極めたヤンマーが贈る先進の 24バルブ

新登場 6GH-DT 最大320ps/2300rpm 法馬力90

●4-5トクラスに最適。●このクラス最軽量。●水産庁基準適合低燃費機関

ヤンマーディーゼル

●カタログご希望の方は、本社 豊田県岡崎市水産部まで

ヤンマーディーゼル株式会社